

- ◆企画名 THE☆プレゼン力～交流×意見交換～
 日程 平成24年7月5日(木)
 場所 総合学生会館凜風館4階 ミーティングルーム
 参加者数 17名 (KUSP 6名、PSC 5名、一般学生 6名)
 目的

{企画全体の目的}

学部学年の枠を超えて交流・意見交換をし、視野を広げる機会を提供する。

{PSC 企画目的}

KUSP のワークを円滑に進められるよう、参加者の緊張を解き、その場の雰囲気になれてもらう。

{KUSP 企画目的}

社会人基礎力の一つである「プレゼンテーション能力」のスキルアップを目指す。

内 容

参加者は2グループに分かれて、まずはPSCの「借り物競走」で参加者の緊張を解きほぐし、場の雰囲気に慣れてもらった。休憩をはさんで、KUSPのワークを行った。「卒業後、活躍出来る社会人とは」というテーマに沿って、必要な社会人基礎力や資質、それを身につけるための学生生活の送り方などをグループで話し合い、プレゼンテーション資料を作り発表し合った。

感 想

共催企画ということもあって情報共有が不十分であったり、プレゼンテーションのテーマがなかなか決まらなかったりと、準備段階で手間取ってしまった。そのため、広報開始が遅れてしまったことが参加応募が少なかった一因と考えられる。しかし、当日は参加者が積極的に企画に参加し、アンケート結果を見ても“楽しかった”という声を多く聞くことが出来た。プレゼンテーションでは、各グループとも、活発に学年や知識差の壁を越えて意見交換がなされ、いろいろな意見が出された。このため、「他学部や他学年の学生との交流」や「普段とは違った様々な意見を知り、考え方や視野を広げてもらう」という目的は達成できたと思う。今回の企画での反省点を改善し、次回の企画ではより多くの参加者を集めたい。

改 善 点

- ・合同会議で、それぞれのコミュニティの進捗状況の報告に時間を割いてしまい、事項を決める時間が十分に取れず、意思の共有が上手く出来なかった。
- ・KUSPワークのテーマを少数で決定し、広く意見を取り入れられず、テーマが固めだった。
- ・当日の役割を十分に把握できていなかった。
- ・企画の流れを全体で確認する時間があまりとれなかった。
- ・ビラの準備が遅かった。

